

【オンライン学習、実技指導の領域へ】 スタディング建築士講座、 「製図試験の完全オンライン個別添削」を提供

～郵送不要、スマホ撮影だけで完結。

教室を持たないオンライン専門の講座が、実技添削の全工程を非対面で提供～

2026年8月20日 KIIYOラーニング株式会社

オンライン資格取得講座「STUDYing（スタディング）」を提供するKIIYOラーニング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：綾部 貴淑）は、1級建築士において、設計製図試験の答案をプロ講師が個別に添削する「製図添削オプション」を2026年5月15日より提供しています。2026年度の設計製図試験に向け8月より添削課題の配信と添削の受付を本格的に開始しました。

答案の提出から添削結果の受け取り、質問への回答まで、すべての工程がオンライン上で完結します。

■ オンライン学習が「実技指導」の領域へ

学科試験の対策は、オンライン講座や動画教材の普及により、受験生が自分に合った学習手段を選べるようになりました。一方、図面を描き上げる実技である設計製図試験の指導は、教室に通うか、大判の図面を郵送するという形が前提とされてきました。指導する側が答案の実物を手にする必要があったためです。

本サービスは、この実技指導を「郵送」すら介さず、オンラインだけで完結させるものです。教室を持たないオンライン専門の講座が、これまで通学または郵送でしか受けられなかった実技添削を、スマートフォン1台で完結できる形に置き換えた点が、従来の製図対策と大きく異なります。知識の習得で進んだオンライン化を、実技の領域へ広げる取り組みです。

■ 開発の背景：なぜ製図の添削指導は受験生の負担が大きかったのか

建築士の設計製図試験は、A2サイズ（42cm × 59.4cm）という大判用紙に手書きで図面を描き上げる実技試験です。合格には、本試験の採点基準を熟知した専門家による添削指導が不可欠とされていますが、その指導を受ける環境には構造的な負担がありました。

- ・「通学」の負担：仕事と両立しながら決まった時間に予備校へ通い、重い製図道具を持ち運ぶ必要がある。
- ・「郵送」のタイムロス：通信指導の場合、大判の図面を梱包・発送するため、提出から返却までに日数がかかり、描いたときの記憶や思考が薄れてしまう。
- ・費用の高さ：教室の維持費や人件費が価格に反映されるため、製図対策の講座は高額になりやすい。

スタディングは、教室を持たない運営体制を強みとし、スマートフォン1台で本格的な製図添削が受けられる仕組みを構築しました。

■ 本サービスの特長

① 手書きのA2図面を「スマホで撮影して送るだけ」

作成した「図面」「計画の要点」「自己採点シート」を、スマートフォンやタブレットで撮影（またはスキャン）して送信すれば提出は完了します。地方在住者や多忙な社会人でも、住んでいる場所や勤務時間に関係なくプロの添削を受けられます。

添削課題

 **講師より**

課題を提出してください。
下記の提出エリアより提出をお願いします。


ここに提出ファイルをドロップ
または
ファイルを選択

② 対象ファイル

講師へのコメント（任意）

ここにコメントを入力

提出内容を確認

データをアップロードで簡単提出


ここに提出ファイルをドロップ
または
ファイルを選択

講師への質問も提出時にできる

講師へのコメント（任意）

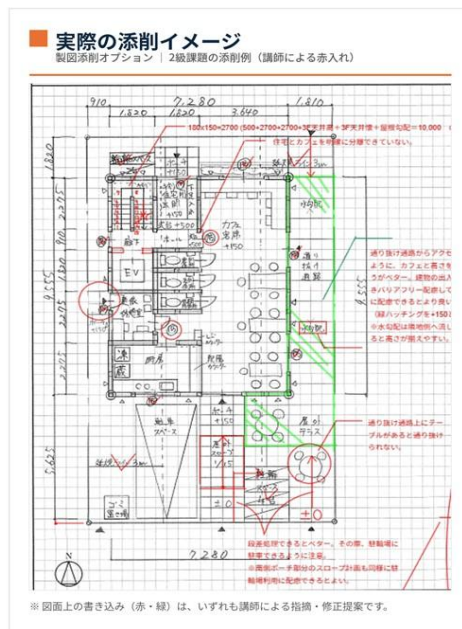
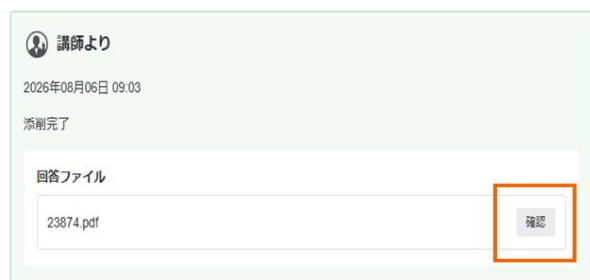
ここにコメントを入力

② 本試験の採点区分を踏まえ、講師が一枚ずつ精密に添削

経験豊富な講師陣が、本試験の採点区分（ランクⅠ～Ⅳ）を踏まえた独自の基準で採点します。講師はタブレット上で図面を拡大しながら確認するため、手書きの細かな線や記述の見落としを防げます。

添削は、誤りを指摘するだけのものではありません。対面で顔を合わせる機会がないからこそ、答案の良かった点にも触れ、挫折させない温かい手厚いコメント指導を徹底しています。

添削結果は高画質なデジタルデータで手元に届くため、通勤電車の中やスキマ時間にスマートフォンで拡大しながら効率よく復習できます。本試験会場の試験直前でも、自分の添削結果をその場で手軽に見返すことも可能です。さらに、1課題につき最大3つまで「作図中に迷ったポイント」を講師に質問可能。「この階高で減点になるか」「作図範囲の解釈」など、個別の疑問をその場で解消して次の課題へ活かします。



以上

■ スタディング概要

■ オンライン資格取得講座「スタディング」とは

「スタディング」(<https://studying.jp/>)は、17年の実績を持つオンライン資格取得講座の草分けです。司法試験や会計士などの難関資格から、簿記3級などのエントリー資格までを幅広く全38講座ラインナップし、中小企業診断士2次試験合格者数3年連続No.1（2023～2025年度〈令和5～7年度〉試験・当社調べ※1※2）をはじめとして、人気資格の合格者実績でも上位に名を連ねています。学びのイノベーションにより、一人ひとりの力を引き出し、キャリアの可能性を広げ、誰もが活躍できる未来をつくる。そんな思いからスタートした同講座は、常にイノベーションを追求してきました。AIの活用には2020年から取り組み、改良に改良を重ねて、今ではプランニング→学習支援→実力チェック→復習という学習のPDCAサイクルすべてをAIで効率化しています。

誰もが活躍できる未来をつくるためには、手軽に手に取れることも大切です。それゆえ、コスパ&タイパに優れていることにもこだわりを持っています。教室をはじめとする運営コストを削減することで、教材やカリキュラム開発にはコストを惜しまない一方で、トータルでは圧倒的とも称される低価格で講座を提供し続けています。

■ 会社概要

【会社概要】

会社名： KIYOラーニング株式会社

代表： 代表取締役社長 綾部 貴淑

資本金： 8億981万円（資本剰余金含む）

上場日： 2020年7月15日 東京証券取引所 グロース市場（7353）

設立： 2010年1月4日

所在地： 〒100-0014 東京都千代田区永田町二丁目10番1号 永田町山王森ビル4階

URL： <https://www.kiyo-learning.com/>

事業内容：教育コンテンツおよび教育サービスの企画、制作、提供、運営

取材申込先：コーポレート部

電話番号：03-6434-5886 ／ FAX：03-6434-7116

メール：koho@kiyo-learning.com

※1 スタディングの2024年度試験合格目標の「中小企業診断士 1次2次合格コース」「2次合格コース」受講生の方を対象とした、2025年2月5日から実施のアンケートにおいて、経済産業省が実施する令和6年度中小企業診断士第2次口述試験に合格されたことが2025年5月1日時点で判明した数。同種の資格講座を提供している業者について、当社が2025年5月15日時点でHP上に記載されている合格者実績を調査した範囲での比較。